平成 29 年第 11 回中津川市教育委員会議事録（要旨）

日 時 平成 29 年 9 月 29 日（金） 午後 1 時 30 分～

場 所 にぎわいプラザ 4-1 会議室

出席委員 教育長 本多 弘尚
委 員 田島 雅子 小栗 仁志 林 由美 三尾 和樹

事務職員 早川事務局長・大巾文化スポーツ部長
末木事務局次長兼教育企画課長・千村文化スポーツ部次長
西尾教育研修所長・丹羽幼児教育課長・足立子育て政策室長
山下発達支援センター所長・林阿木高等学校事務長
川合文化振興課長兼市史編さん室長
糸魚川生涯学習スポーツ課長・青木中央公民館長

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 教 育 長 報 告
4 議 事
5 閉 会

番 号	議 題	結 果
議第 27 号	平成 30 年度中津川市阿木高等学校の入学定員について	承認
報第 2 号	専決処分の承認を求めることについて	承認

■教育長 ただいまから平成 29 年度第 11 回中津川市教育委員会を開催します。

日程第 2、前回議事録の承認につきましては回議といたします。

日程第 3、教育長報告を行います。お手元に概要資料として配布させていただきましたのでご参照ください。

前回 8 月 29 日の教育委員会以降の出席行事等を中心に報告いたします。

8 月 30 日は市議会本会議が始まりました。9 月 5 日は東濃教育長会、7 日には市校長会に出席しました。8 日と 11 日には、市議会一般質問がありました。教育関係では、市奨学金制度について、また選挙啓発、主権者教育といったことについて質問がありました。

9 日は中学校の体育祭、10 日は暮らしの知恵創作展の表彰式、同日文化会館前進座公演に出席しました。11 日は、中学生のタイ研修報告会に出席し、13 日は教育長訪問で福岡小、高山小へ伺いました。14 日には市の敬老祝い事業で 106 歳の方お 2 人に市のメッセージをお渡ししてきました。お 2 人ともとても元気でした。17 日には県民スポーツ大会が今年は中津川市を会場に開会式が行われ出席しました。18 日は、台風で延期になった中学校の体育祭に出席しました。19 日は市議会予算決算委員会に出席しました。20 日から 22 日は、教育長訪問で、落合小、阿木小中、神坂小中へ訪問しました。23 日は小学校の運動会、25 日は市議会本会議、26 日は建設業協会の方へ感謝状の贈呈、28 日は市議会予算決算委員会にて決算認定をしていただきました。

今後の主な予定です。10 月 17 日の加子母小中の研究発表会を皮切りに、指定校の発表会が行われます。今年度は福岡小、落合小、東小と第二中、付知南小、幼稚園は南幼稚園が発表会を行います。都合のつく範囲でご参観いただけるようでしたらよろしく願いいたします。私からは以上です。

次に、事務局及び文化スポーツ部からそれぞれ報告をします。

最初に早川事務局長、報告をお願いします。

■事務局長 初めに 9 月定例議会について報告します。市議会は 8 月 30 日から始まりました。今回提出議案は条例 4 件、人事 5 件、その他 16 件、補正予算 2 件でした。そのうち人事 1 件は教育委員会委員の任命について同意を求めるもので、小栗委員さんを再任することについて同意をいただきました。

一般質問は 9 月 9 日、11 日に行われました。全部で 9 人の議員さんからの質問があり、そのうち、教育委員会への質問は 2 人です。柘植貴敏議員から給付型の奨学金制度ができないかとの質問があり、限られた財源を多くの方に活用していただくためには、現在の貸与制度が有効と考えており、給付制度については、財源的にも困難である、とお答えをしましたが、卒業後地元に戻ってくるなど地元定着、定住

促進等の観点から検討していくこととなりました。吉村久議員からは若い世代への選挙啓発の事業についての考えを質問され、子どもたちへの国民主権や参政権についての教育は進めなければならないと考えており、今後も選挙管理委員会と協力して子どもたちの意識を高めていきたいと答弁しています。

25日に本会議が開かれ、議案、補正予算が可決されました。議会は10月4日まで延長され、平成28年度の決算の認定をしていただく予定です。

次に前回の教育委員会以降の主な出席行事についてご報告いたします。

9月4日、中津川市立幼稚園連合PTA評議員会が開かれました。7日は校長会に出席しました。9日は苗木中学校の体育大会とのぞみ保育園のファミリーまつりを参観しました。13日は福岡小学校、高山小学校の教育長訪問に同行しました。16日に市内小中学校で運動会が計画されていましたが、台風18号の接近のため延期となっていました。17日夕方から対策本部会議が開催され、避難所開設の検討をしましたが、今回は開設せずに済みました。しかし、強風により、学校や保育園での被害等がありましたので対応をしております。

19日は予算決算委員会で補正予算の審議がありました。

20日は落合小学校、21日は阿木小中学校、22日は神坂小中学校の教育長訪問に同行しました。21日に福岡地区の市政懇談会で、福岡小学校の統合についての話題が出て、平成35年開校の予定であるとお伝えしました。22日は苗木地区の市政懇談会があり、学童保育の運営についての課題が話題となりました。担当で個別の相談に乗ることをお話ししました。

23日は坂下小学校、川上小学校、山口小学校の運動会を参観しました。

26日は加子母地区の市政懇談会に出席しました。加子母地区では、加子母教育の日などの取り組みや、大学との域学連携事業など特色ある取り組みを行っており、地域ごとに個性の発揮できる教育を行ってほしいとの要望がありました。27日に子ども子育て会議を開催し、坂本の子ども園にかかる説明を行いました。また、認定子ども園検討部会を設置していただき、今後、建設に向けての検討をしていただきます。28日は教頭会が開かれました。また、予算決算委員会が開かれ、平成28年度決算の審議をしていただきました。

今後の予定ですが30日、誠和幼稚園とめぐみ保育園の運動会を参観予定です。10月にも教育長訪問、市政懇談会が開かれますので出席する予定です。6日に子育てまつりが予定されています。7日に東さくら保育園、誠和あい保育園の運動会を参観します。11日に校長会、安全安心まちづくり市民大会が予定されています。

事務局長の報告は以上です。

■教育長 次に、文化スポーツ部長、報告をしてください。

■文化スポーツ部長 それでは文化スポーツ部に関わる、主な行事や事業について報告します。

8月30日、9月定例会が開会しました。9月3日、B&G財団の菅原理事長が出席され、付知B&Gプール大規模リニューアル式典が開催されました。同日、加子母明治座で加子母歌舞伎大会が開催されました。

5日、スタジオFフィットネスクラブ所属の西小学校2年加藤さくら選手と同じく西小学校5年下原光閃選手が全国子どもチャレンジカップ第10回全国大会において上位入賞され、市長に報告をされました。加藤選手はリトル部門ヒップアップで2位、下原選手はジュニア部門エアロピクス6位に入賞されました。

8日、11日、市議会一般質問が行われ、文化スポーツ部の主なものとして森益基議員から、「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた市の取り組みについて」質問され、中津川市トップアスリート交流事業として、オリンピックや世界選手権で活躍した選手が多数いる至学館大学レスリング部合宿の誘致を行い、「観る・ふれるスポーツ」を通じて子どもたちに夢を与え、アスリートを目指し挑戦する心をはぐくみ、将来トップアスリートを育成していきたいと答弁をしました。

11日、中学生タイ研修の報告会が開催され、教育委員の皆様にはご出席いただきありがとうございました。12日、県議会議員の視察研修が加子母明治座で開催されました。新規事業の「ひがしみの歴史街道」を核とした広域周遊観光の現状把握を行うものです。13日、十六銀行から140周年記念事業として地域への感謝と地方創生に貢献したいという思いで、観光振興（苗木城跡PR看板作成）に対して100万円の寄付を受けました。予算執行は、観光課で行います。16日、中津川市郷土の歴史資料デジタルアーカイブ作成公開事業講演会が文化会館で開催されました。17日、岐阜県民スポーツ大会総合開会式が東美濃ふれあいセンターで開催されました。

18日、台風18号により、付知町の山林に生える国指定天然記念物「垂洞のシダレモミ」が倒れました。現在、処置について県と協議をしています。19から21日、至学館大学女子レスリング部合宿が加子母で開催されました。19日には加子母中学校で金メダリストの川井選手と土性選手との交流会が行われ、河合選手からリオデジャネイロの金メダルに触れさせていただき、生徒たちは大喜びでした。20日には加子母小学校でレスリング教室を行っていただきました。

22日、第62回全国高等学校軟式野球選手権大会に出場された中京高校軟式野球部の中津川市出身選手3名が優勝報告を市長にされました。3名ともレギュラーとして大活躍されました。23から24日、中津川ソーラーブドウカンが中津川公園で開催され2日間で昨年度より3千人多い2万8千人の来場がありました。

今後の予定ですが、9月30日、10月1日と常盤座演劇フェスティバルが常盤座で

開催されます。10月1日、中津川市総合体育大会の総合開会式が東美濃ふれあいセンターで開催されます。7日、中津川ロータリークラブ創立60周年記念事業として、特別展「ふるさと中津川の先人前田青邨」のオープニングセレモニーが開催されます。会期中には、小中学生の来館と出前講座が実施されます。7日、8日、三國連太郎を語る映画祭が開催されます。13日、子ども金メダル表彰選定委員会が開催されます。14日、恵峰学園50周年記念公演会が開催されます。15日、蛭川歌舞伎大会が蛭子座で開催されます。

以上です。

■教育長 ただいまの報告につきまして、質問等ありましたらお願いします。

それでは日程第4、議事に入ります。日程第1議第27号、平成30年度中津川市立阿木高等学校の入学定員について説明をお願いします。林阿木高校事務長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきましてご意見、ご質問ありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 ご説明いただきありがとうございます。生産科学課と総合生活課で40名ずつということですが、少し分かりやすく、コースとか、どんな状況でしょうか。詳しく教えてください。

■教育長 阿木高校事務長。

■阿木高校事務長 生産科学課は農業を中心とした、農業の関係の学習で、以前に委員にお渡した資料の中にあるように、1年生では農業と環境の学習、それと総合学習、それから農業情報処理をやります。2年生で総合学習とともに野菜、食品製造という課程を行います。3年次で総合学習と、コースがここで園芸コースと食品コースに分かれますが、園芸コースは総合実習と野菜、草花、4年生で同じく課題研究と農業情報処理、植物バイオテクノロジーを、4年次がある生徒は行います。食物コースは3年次で総合実習と食品流通、果実の勉強。4年次がある生徒は課題研究と農業情報処理、食品製造になっています。

続いて、総合生活は、1年次で生活産業基盤、生活産業情報の学習を行います。2年次で子どもの発達と保育、生活と福祉、ファッション造形基礎、フードデザインを行います。保育コースは、3年次で子どもの発達と保育、生活と福祉、フードデザイン、生活教育、4年次で課題研究と生活産業情報、服飾の手芸、生活教養です。衣食コースは、3年次でファッション造形基礎、食文化、フードデザイン、生活教養、4年次で課題研究、生活産業情報、服飾手芸、生活教養というように4コースで分か

れています。以上です。

■教育長 田島委員。

■田島委員 ありがとうございます。だんだん浮かんできました。来年度から広域で募集にできるようになったというのがあります。坂下高校の普通コースは県内で、福祉科が日本全国で募集ができるということですけど、阿木高校はどうなるのですか。

■教育長 阿木高校事務長。

■阿木高校事務長 阿木高校については全国ということではなくて、現在規定している長野県になっていまして、現在も長野県から1名入学しています。県下では、今までの学校群以外からでも来ていただいている生徒もいます。今までも県下で広げています。

■教育長 そのほかご質問、ご意見等ありますか。

田島委員。

■田島委員 生徒獲得の広報活動の仕方などについて教えてください。

■教育長 阿木高校事務長。

■阿木高校事務長 年度初めに校長先生が各中学校を全部回って今後のことをお願いしてきております。現在も教頭と教務主任が各高校を回って来ていただくような形の啓発活動を行っていますが、8月の終わりに学校開放を行っており、各中学校から来ていただいているような状況と、3、4日前にも中学校から1名、どうしても見たいということで学校訪問があったりして、そういう形で啓発を行っています。

■教育長 そのほかご質問、ご意見等ありますか。

ご異議がなければ。

田島委員。

■田島委員 少子化がものすごく進んでいます。ものすごく生まれる子どもの数が少なくなっているので、あと15年先にはどうなっているか非常に心配なわけです。でも、阿木高校はものすごく大事ですよ。私、中津高校の定時制にずっと文化祭を教えに行っているのですが、夜間定時制が今多治見と中津川にしかなくなりましたよね。それで、阿木が昼間定時制ということですが、夜間定時制の子たちの色と、阿木高校の卒業式などへ伺うと子どもたちの色がものすごく違います。違うがゆえに、阿木高校はとても大事だと思います。

それで、以前に林委員も意見をくださって、もう少し発展的な、何か資格を取得したりし、阿木高校の魅力をつくり出してはどうかという話をさせていただきました。その蒸し返しになってしまうのですが、やっぱりそれは非常に大事なことで、たとえば免許としては調理師免許が取れるとか、坂下は介護福祉の資格を取

得する権利が得られるということですよ。ただ阿木は設備がないとか、環境が整っていないのでそういう免許的なことはできなくていろいろな知識を吸収してもらおうという話をいただいたんですが、特化するか、特色をつくるか、そういうことは非常に大事です。たとえば調理師免許は、阿木の方々にもものすごくお世話になっているわけですよ、教育長は生粋の阿木の方ですのでよくご存じだと思いますけど、たとえば高校生レストラン、高校生喫茶店、そういうものをつくれれば実務経験 2 年で中学生卒業以上だったら調理師免許を取れる、もちろん試験に受かればですが、そういうことがあるじゃないですか。なので、発展的に、別に調理師免許だけじゃないですよ、阿木高をアピールできる素材を今から発掘して用意をしていかないといけないような気がしていますけど、いかがでしょうか。

■教育長 林阿木高校事務長。

■阿木高校事務長 言われることは十分分かっているつもりですが、現実的に今いる子どもたちの水準で何かに特化していけるという状況ではなかなかないような気がします。総合的な生活から、生産から学んでいただいでいく上で、たとえばジャムづくりとかそういうことを今一生懸命やっているの、そういう点を伸ばしていくことは可能かなと思います、調理師免許とかそういうところまでいけるかという、ちょっとそこら辺は難しいのかなと思います。

■教育長 田島委員。

■田島委員 何も調理師免許に限ったことではなく、今の状態は非常に大切に、今の状態をケアしていかなければいけないのは分かりますけど、これから 15 年間のうちとか、そういうことで、少しずつ考えを進めていかないと、現状だけでは非常に不安があるような気がするのです。これからもう少し発展的なことを毎年考えて積み重ねていくという気概がほしいような気がするんです。

■教育長 林阿木高校事務長。

■阿木高校事務長 今言われたとおりなのですが、今少し考え始めているのは、少し施設の方を考えて、新しい技術を取り入れながら生産性を上げるなどのことで次のステップへ上がっていかないかということで、来年度あたりから予算をお願いしていこうかと考えています。

■教育長 早川事務局長。

■事務局長 ご指摘いただいているご意見は大事なことだと思いますので、私たちが現状にとどまらず常に子どもたちのことを考えて役に立つものがあれば取り入れていける部分は取り入れていけるようにしていきたいと思っています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 ありがとうございます。中津川市立ということですけど、私立の学校

を経営していくような気構えで危機感をもって進んでいっていただけると子どもたちのためにも絶対阿木高が必要な子どもたちのためにも存続をしていけるのではないかと思いますので、よろしくをお願いします。

■教育長 ありがとうございます。ほかにご意見、ご質問ありますか。

なければ、この定員に関する議第 27 号については承認ということによろしいでしょうか。

ありがとうございます。議第 27 号、平成 30 年度中津川市立阿木高等学校の入学定員については原案通り承認とします。

次に、本日配布した追加議案に移ります。日程第 1 報第 2 号、専決処分の承認を求めることについて、説明をお願いします。末木事務局次長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問ありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 照明器具を取り換えるということで、LEDにするのでしょうか。

■教育長 糸魚川生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 今回取り換える蛍光灯は、全てLEDのものに変更します。

■教育長 ほかにご質問、ご意見等ありますか。

小栗委員。

■小栗委員 老朽化ということで、この際にほかの場所の点検も行うのでしょうか。

■教育長 糸魚川生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 安定器の老朽化ですので、まずは中央公民館に設置された同じ年代年式のものを確認しました。それからあと、公民館を中心に、他の 13 公民館全てもそのものが設置されているかということについて今回調査し、内容は今後という対応です。以上です。

■教育長 そのほかございますか。ご異議がなければ、報第 2 号については承認ということによろしいでしょうか。

ありがとうございます。報第 2 号、専決処分の承認を求めることについて、原案通り承認とします。

これで本日の議題は終了しました。委員の皆さん、ありがとうございました。ほかにご意見等はございますか。

それでは事務局から次回の開催日程についてお願いします。末木事務局次長。

■事務局次長 次回の開催日は10月16日月曜日、14時です。いつもより30分遅くなります。にぎわいプラザ4-1会議室で行いますのでよろしくお願いします。

■教育長 次回は10月16日月曜日14時からです。よろしくお願いします。

以上で平成29年第11回中津川市教育委員会を終了といたします。ありがとうございました。

[閉 会 (午後2時09分)]

〔署名欄〕